

2005
NOV.
Vol. 07

社団法人栃木県放射線技師会
情報誌

あすたーと

湯ノ湖 (ゆのこ)



■湯ノ湖は、三岳が噴火したときに流れ出た三岳溶岩流によって、湯川がせき止められ形成された。標高1,478mにできたせき止め湖である。周囲が3kmあり約1時間で一周できる。湖の周囲には、ノリウツギ、オオカメノキ、ウダイカンバなどの広葉樹と、コメツガ、ウラジロモミなどの針葉樹の原生林があり、変化に富んだ手つかずの自然を満喫できる。南岸の湯滝のそばには、アズマシャクナゲの群落があり、5～6月に花を楽しむことができる。また、東岸には兎島と呼ばれる半島が突き出て、小さな湿原があり、ワタスゲ、ツルコケモモなどが生育している。湯ノ湖周辺は野鳥も多く、冬は湖面にマガモ、キンクロハジロ、ミコアイサ、ヒドリガモなどの姿が見られる。深い雪に包まれる冬。湯ノ湖の湖面は、結氷して雪が積もり、まるで雪原のようになります。しかし、湯元周辺の湖畔は温泉が湧き出ていることもあり凍りません。

CONTENTS

- 会 告 各種電波利用機器の電波が植込み型医用機器へ及ぼす影響を防止するための指針 …… 2
- お知らせ 第27回栃木県放射線技師会親睦ゴルフ大会のお知らせ …… 4
- 事務局報告 …… 5
- INFORMATION …… 6

会告

本書のとおり栃木県保健福祉部より通知がありましたので
周知します。

(社)栃木県放射線技師会長 赤羽 泉



総基環第196号
平成17年8月11日

厚生労働省医薬食品局安全対策課長 殿

総務省総合通信基盤局電波部電波環境課長

「各種電波利用機器の電波が植込み型医用機器へ及ぼす影響を防止するための
指針」の送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から電波行政にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、医用機器への電波の影響の防止については、平成9年に不要電波問題対策協議会
(現電波環境協議会)によって「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話
等の使用に関する指針」が策定され、周知が図られてきたところであります。その後、総
務省では、新たな方式の携帯電話端末をはじめ、各種電波利用機器から発射される電波が
植込み型医用機器へ及ぼす影響を防止するための調査を実施し、その結果を公表してきた
ところでありますが、このたび、平成16年度までに実施した調査結果等を基に、新たに
「各種電波利用機器の電波が植込み型医用機器へ及ぼす影響を防止するための指針」とし
て取りまとめました。

総務省では、本指針についても電気通信事業者等の関係団体等へ通知するなど、その周
知を図ることとしておりますが、貴省関係の各種団体等に対しましても、本指針を周知頂
けますようよろしくお願い致します。

敬具



各種電波利用機器の電波が植込み型医用機器へ及ぼす影響を 防止するための指針

平成17年8月
総務省

近年、携帯電話をはじめとする様々な無線システムが日常生活の中で重要な役割を果たすようになっており、電波を発射する機器が身近なところで利用される機会が増大しています。このような電波を発射する機器（ここでは「電波利用機器」といいます。）には、携帯電話端末のほかに、PHS端末、ワイヤレスカード（非接触ICカード）システム、電子商品監視（EAS）機器、RFID（電子タグ）機器、無線LAN機器などが含まれますが、これらと電気・電子機器が近接すると、電波利用機器から発射される電波により電気・電子機器に誤動作等の影響が発生する場合があります。

電気・電子機器の中でも、体内に植め込んで使用する心臓ペースメーカ等の植込み型医用機器については、電波利用機器からの電波により誤動作が発生した場合に健康に悪影響が生じる可能性があることから、電波利用機器の利用者、植込み型医用機器の装着者、双方の機器の製造者等が影響の発生・防止に関する情報を共有し、影響の防止に努めていくことが重要です。

植込み型医用機器への影響の発生・防止に関する情報としては、平成9年に不要電波問題対策協議会（学識経験者、関係省庁、関係業界団体等から構成。現在の電波環境協議会。事務局：（社）電波産業会。）により、医療機関の医用電気機器をも対象とした「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」が策定されています。総務省では、その後、新たな方式による携帯電話端末が使用されるようになったこと、新たな電波利用機器の利用が拡大してきたことなどを踏まえ、各種の電波利用機器から発射される電波が植込み型医用機器へ及ぼす影響について調査を実施し、その結果を公表してきましたが、今回、平成16年度までに実施した調査の結果を基に、各種電波利用機器の電波が植込み型医用機器へ及ぼす影響を防止するための指針として取りまとめを行ったものです。

調査に当たっては、関係団体等の協力を得て、調査時点において市場に出回っている代表的な機種を網羅するように調査対象を選定しましたが、市場に出回っているすべての機種を調査対象としたわけではなく、調査後に新たな機種が市場に出されることなどもあります。また、専門家により妥当と認められる方法により試験を行っていますが、あらゆる環境条件等を考慮しているわけではありません。このため、指針の活用に当たっては、このような点を十分に考慮する必要があります。

総務省では、安全で安心な電波利用環境の整備・維持のため、今後必要に応じてこの指針の見直しを行っていきます。電波利用機器の利用者や植込み型医用機器の装着者は、この指針やその他の有益な情報を参考にして影響の防止に努めることが重要です。また、電波利用機器や植込み型医用機器の製造者等は、必要以上に強い電波を発射しない機器の開発・製造や電波の影響を排除する能力の高い機器の開発・製造などにより影響の防止に努めることが重要です。さらに、関係者は、影響の防止のために有益な情報の周知などを行い、情報の共有に努めることが重要です。

第27回 栃木県放射線技師会 親睦ゴルフ大会のお知らせ

恒例の栃木県放射線技師会親睦ゴルフ大会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙の折とは存じますが、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日 時：平成17年12月4日(日)

集合時間：午前8時（フロント前受付） 午前8時31分スタート

場 所：オリムピック・スタッフ都賀ゴルフコース

下都賀郡都賀町臼久保実ノ入395 TEL：0282-92-0001

http://www.olympicstaff.co.jp/HP_course/ostgc_guide.htm

競技方法：18ホールズ ストロークプレー

規 則：ローカルルールによる

定 員：12組 48名（先着順）

参加費：会員17,500円+消費税/賛助会員27,500円+消費税

（プレー費・昼食代・パーティー代を含む）

申込締切：平成17年11月19日(土)

申 込 先：技師会事務所または技師会HPからお申し込みください。

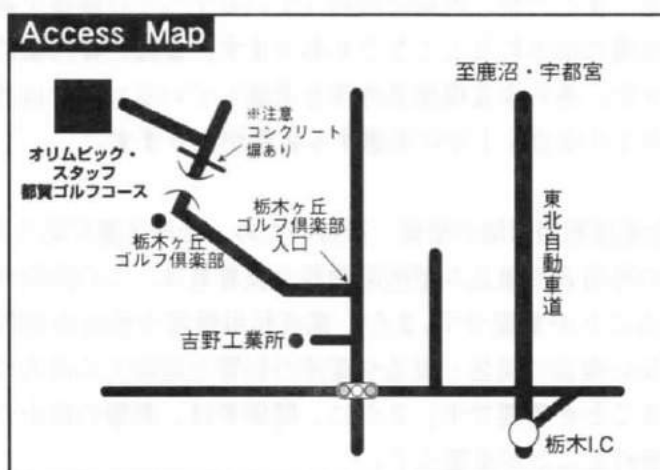
TEL・FAX：028-625-7979 E-Mail：tart@ce.mbn.or.jp

幹 事：柏崎（西方病院）

松本（コニカミノルタメディカル株）

鶴岡（東芝メディカルシステムズ株）

なお、コースの予約、競技組合せなどの都合がございますので、参加希望の方は11月19日(土)までに電話、メールにて参加の有無をご連絡くださるようお願い申し上げます。組み合わせについては、出来るだけ考慮いたします。



TART INFORMATION CORNER

■各種試験案内

AD単位認定試験（栃木県開催予定）

受験資格：申込締切日の7日前（平成18年1月24日）までに講習と小論文の提出が完了している者

受験申込手続き：各自個別にJARTへの受験申込手続きを行うこと

期 日：平成18年3月5日(日)

申込締切：平成18年1月31日(火)

場 所：未定

試 験 料：1,000円（再受験2,000円）

■平成17年度 活動予定表

| 月 日 | 行 事 予 定 |
|------------|------------------------|
| 11/ 5 | 第2回卒後教育講座（公開講座） |
| 11/10 | あすたーと7号発行 |
| 11/11 | 第4回理事会 |
| 11/13 | ADセミナー（救急医療学）第1日目 |
| 11/19～23 | 第21回全国放射線技師総合学術大会 |
| 11/27 | ADセミナー（救急医療学）第2日目 |
| 12/ 4 | 技師会親睦ゴルフ大会 |
| 12/16 | 第5回三役会 |
| 〃 | 栃木県放射線技師会役員立候補公示 |
| 18年 | |
| 1/10 | あすたーと8号発行 |
| 1/13 | 第6回三役会 |
| 1/27 | 第5回理事会 |
| 2/ 4・5 | 第22回宇都宮市健康まつり・第26回放射線展 |
| 2/10 | 第7回三役会 |
| 2/16 | 栃木県放射線技師会役員立候補〆切 |
| 2/24 | 第6回理事会 |
| 3/ 3 | 会誌94号発行 |
| 3/ 5 | アドバンスド認定試験 |
| 3/18 | 第73回総会、第3回卒後教育講座 |

■情報誌「あすたーと」の原稿〆切は、発行日の20日前までに広報部必着をお願いします。

■技師会会誌の原稿〆切は、発行日の30日前までに広報部必着をお願いします。

■北関東地域放射線技師学術大会から

平成18年度 北関東地域放射線技師学術大会

開催期間：平成18年6月24日(土)～25日(日)

開 催 地：茨城県つくば市

特別講演：山口 香（別名“女三四郎”）

（元女子柔道ソウルオリンピック銅メダリスト・武蔵大学人文学部助教授）予定

シンポジウム：被ばく関係

■スタッフ募集

平成17年度 第22回宇都宮市健康まつり スタッフ募集!!

平成18年2月開催の宇都宮市健康まつりにおいて、企画運営をしていただける役員を会員から募集いたします。

役員になっていただける方は、11月末までに技師会HPから申し込みください。

（技師格ポイントの社会活動カウントになります。）

担当：企画部長 柏崎（電話：0282-92-0965）

会費の納入を忘れていませんか!

会費納入期限は9月末日です。

本会の運営は、会費が重要な財源となっています。会の円滑な運営のため、至急会費を納入してください。

※期限までに会費が納入されない場合、規程に基づき機関誌等の配布を停止させていただきます。

銀行振込：足利銀行本店（普通）1785921

郵便振替：00340-3-35730

社団法人栃木県放射線技師会情報誌

あすたーと

2005
NOV.

Vol. 07

編集・発行 発行人 赤羽 泉
社団法人 栃木県放射線技師会
〒320-0024 宇都宮市栄町5-7 栄町別館内
TEL・FAX 028-625-7979
銀行振込：足利銀行本店（普通）1785921
郵便振替：00340-3-35730
URL <http://www.tartnet.com/> E-mail tart@ce.mbn.or.jp